第4期 南幌町社会教育中期推進計画体系

(p	Î	#-7-15				
開手が		キャッチフレーズ	HIGHT		ió H	
					〇子育て支援事業	・すくすく広場 ・ブックスタート
				①家庭教育の支援		・子育て支援ネットワーク会議
		(1) 家庭教育	子育ての課題を共有し、地域全体で子どもを育てるための新しいアイデ		〇家庭教育支援事業	•親学講座
		子育ての課題を共有し、みんな で悩み、学び支え合おう!	アを発想し支えることができる環境を目指します。		〇青少年健全育成事業	あそびの達人数室
						・青少年健全育成協議会
				女性 単位 様々 動力 ご 報令		・子ども会育成連絡協議会の支援
	1. 社会教育活動・関係施設の			東国の公里王國十六国の		・子ども未来応援事業(チャレンジ・キャンプ
	充実を図る					(生活体験・防災教育)等)
		(Z) 子校教育の位式教育の通り はままた。 コール・コール はまま にっこう コーナー はない	学校教育と社会教育の要素を部分的に重ね合わせながら、一体となって 子どもたちの教育に取組んでいくことで、子どもたちの学ぶ意欲を向上			・子ども文化・スポーツ全道大会等補助金
		あたらおしそのもんのがあし、巻つい事校しへの行向けん、お女子の行向けん、お女子はなり、またま、またま、またま、またま、またま、またま、またま、またま、またま、また	させ、子ども自らが学ぶ環境や町民と子どもたちが相互に学力や生きる力の向上を目指します。	共祥・高田田和春や木の	〇成人教育推進事業	・ふるさと南幌みらい塾、さわやかカレッジ
ı≺		C手枚が一角にもえみり!		の七大教団の聖の在年	〇地域活動活性化事業	・地域ポランティア推進事業
άų					○スポーツコミュニティー推進事業	・ミニバレーポール大会等各種スポーツ大会
~ ¢ √						・ファミリースポーツ事業
1 th 2		数を合う				社会体育関係団体の支援
・※-		くり、おおうな数を開発を打して、発展を対して、	事業の面白さや興味が待てるような内容を参加者が、感想や意見を発信し、 せちょう アン・ガン・ガン・ガン・ガン・ガン・ガン・ガン・ガン・ガン・ガン・ジャン・ガン・ジャン・ガン・ジャン・ジャン・ジャン・ジャン・ジャン・ジャン・ジャン・ジャン・ジャン・ジャ	(個スポーツ・レクリェーション活	〇健康づくり・体力向上等業	・フィットネス等各種スポーツ教室
2~(トドゥンノグの割りのプラーに、一人ひわりの弁がひの名がだって有事を	つ、くちょうしつ、 きこうをまざ 十分で、 グネドに こうさいない できまり 大家 石田 しまり。	類型の種類		運動不足解消教室
ر د د د		としていることには、 このののでは、 このののでは、 このののでは、 このののでは、 こののでは、 このでは、 このでは			〇子ども体力向上事業	・水泳教室等各種スポーツ教室
見っ						・スポーツ少年団の支援
なんだい						• 部活動等の外部指導者の発掘
・ 独	2. 学びが共有できる場をつくる			英林少春以心中,说样必	〇芸術文化推進事業	・芸術鑑賞、美術鑑賞、発表会等
なられ		(4)存款・結款の代謝 (中でイン) 無動	少人数の集まりや中間をつくることで、より深く学ぶことができ、民間			・文化団体の支援
鉄数の		展が扱うめ招誉も挙び行りなず、 事だしてこれをする。	び実施している事業とも連張し、幅広い活動に発展させ、多様化したニーズに応じた学びを提供することを目指します。		〇ふるさとの記憶保全事業	・町の歴史や生活文化の資料等の収集・保管・展示
育~		100 SH		⑥ふるさとの記憶の保全		・ 郷土芸能の伝承
しなが						・史跡標柱を活用した観光周遊事業
4 n					〇酰書活動推進事業	・図書室の充実 (蔵書、夜間開館等)
					〇子どもの誘書活動推進事業	・読み聞かせ (学校等)
		(ち)しななりこしは出まれてお	四いの活動が情報発信され、情報交換が活発になるにとな、個人や組織 本間かず新たな活動のしながのをしくります。	の誘着活動の推進		・ブックスタート、ブックスタートプラス
			個人や組織を問むず、様々な活動の情報を共有し、発信することで新たったりながのの仕組みをしくのます。			・家読、朝読の奨励
						・子どもの読解力向上の推進
	りませくのいないとと				〇生涯学習推進事業	・生涯学習推進基本構想の推進
	くならなるこのことと			⑤生涯学習の推進		・生涯学習推進本部による庁内連携事業の推進
		(6) 担い手づくの	田田のあるの形式の関係を主義を主義している。 単数が計算の多がであい			社会教育活動の情報発信方法の検討
		あれていがわらず、楽つへ一緒で多なが、インのでは、ままないにイル。 はれたない	1975のシンテッと指うではロボボボックして、シェストのシンテッとである。 作と思うな様、大指名がしい仕入れるのでして「中央学館・南安かのいた」 14本 まおなみでいたなど、一一(第一)と参考が単作した「井上		〇生涯学習センターの充実	
		なりくめで、一般である。	この、では大いにしてもながら、女人間とは女性に担心を行っているが。	③社会教育関係施設の充実	〇スポーツセンター・町民プールの充実	
					〇社会教育関係施設の充実	・農村環境改善センター、町営野球場等



概要版

南幌町教育委員会

一人ひとりの 「やってみたい・知りたい・学びたい」 をつなげよう

みんなで楽しくつくる なんぽろの社会教育 第4期 南幌町 社会教育中期推進計画

社会教育中期推進計画は令和4年度から令和8年度 の5年間における中期的展望に立った社会教育を進め るための計画です。

- ・基本理念・3つの重点目標・6つのキーワードとキャッチフレーズ・方向性、視点・推進項目・主な推進事業で構成しています。基本的な内容を紹介します。



基本理念

一人ひとりの 『やってみたい・知りたい・学びたい』をつなげよう みんなで楽しくつくる なんぽろの社会教育

計画策定の趣旨

第4期南幌町社会教育中期推進計画は、今後、全国的に社会問題となっている人口減少や少子化、新型コロナウイルス感染症対策として「新しい生活様式」を取り入れたライフスタイルの変容、SDGsの教育の取組など、個人の価値観の多様性と急速に進展する情報化社会により、社会教育の進め方も大きく変わることが予想されます。また、生活をより豊かにし、幸福感を得るためには、一人ひとりの学びの場を充実させるとともに、少人数であっても居心地のいい学びの場と人と人との結びつきが強い仲間が必要であると考えます。音楽やスポーツ、趣味、ボランティアなどの小集団での学び合いが、少しずつ仲間を増やし、その仲間の輪に気軽に参加できる環境をつくり出すことのできる社会教育推進の基本として策定しました。

3つの重点目標と循環する社会教育モデル

重点目標は、「キーワード」「方向性」「視点」「推進項目」の基本となる目標であり、基本理念の達成に向けた指標と位置づけています。重点目標が円滑に循環する「社会教育モデル」となることを目指します。

≪循環する社会教育モデル≫

重点目標 1

【社会教育活動・関係施設の充実を図る】 人と地域が楽しく気軽に結びついた安定した活動

重点目標 3 【未来へのつながりをつくる】 新たな活動を創造し、新たな人材 発掘(つながりづくり) 重点目標 2 【学びが共有できる場をつくる】 一人ひとりの学びの充実と学びの場 や学びの活動の情報を共有する仕 組みづくり



キーワードと方向性

「方向性」「視点」は「基本理念・重点目標」と「推進項目・推進事業」をつなぐもので、それぞれの推進項目が、目標に沿って進んでいるかを確認する役割も果たしています。

Key Word

家庭教育

キャッチ フレーズ 子育ての課題を共有し、 みんなで悩み、学び支え合おう **【方向性】** 子育ての課題を共有し、地域全体で子どもを育てるための新しいアイデアを発想し支えることができる環境を目指します。

Key Word 2

学校教育と社会教育の融合

キャッチ フレーズ

時代を担う子どもたちが育つ、新しい学校づくり に向けて、地域と学校が一緒に考えよう! 【方向性】 学校教育と社会教育の要素を部分的に重ね合わせながら、一体となって子どもたちの教育に取組んでいくことで、子どもたちの学ぶ意欲を向上させ、子ども自らが学ぶ環境や町民と子どもたちが相互に学力や生きる力の向上を目指します。

Key Word 3

発想の転換

キャッチ フレーズ 事業やサークル活動をきっかけに、一人ひとりの生きがいと世代を問わない仲間を創ろう!

【方向性】 事業の面白さや興味が持てるような内容を参加者が、感想や意見を発信し、共有することで、新たな事業が生まれ、多様性に富んだ社会教育の充実を目指します。

Key Word 4

体験・経験の充実

キャッチ フレーズ 余計なこと、無駄なこと、無意味と感じる活動も学びにつなげ、まちづくりに生かそう!

【方向性】 少人数の集まりや仲間をつくることで、より深く 学ぶことができ、民間が実施している事業とも連携し、幅広 い活動に発展させ、多様化したニーズに応じた学びを提供す ることを目指します。

Key Word 5

つながり

キャッチ フレーズ いつでも、どこでも、だれとでも。お互いの情報を共有しよう!

【方向性】 互いの活動が情報発信され、情報交換が活発になることで、個人や組織を問わず新たな活動のつながりをつくります。個人や組織を問わず、様々な活動の情報を共有し、発信することで新たなつながりの仕組みをつくります。

Key Word 6

担い手づくり

キャッチ フレーズ 形式にこだわらず、楽しく一緒に学び合うことで、新たな担い手をつくろう!

【方向性】 町民のあらゆる活動の情報を共有することで、学校や地域の求めに応じた知恵や経験、技術を持った社会教育の担い手を発掘・育成することができ、世代交代にとらわれない、長く続く社会教育活動を目指します。

推進項目と推進事業

推進項目は、社会教育が進めている施策の根幹となるもので、施策をより明確にし、「基本理念」「重点目標」 「方向性」「視点」への評価に繋げるために位置づけます。

- ○推進項目 家庭教育の支援 【推進事業】 ・子育て支援 ・家庭教育支援
- ○推進項目 青少年健全育成の推進 【推進事業】 ・青少年健全育成
- ○推進項目 社会教育活動の推進 【推進事業】 ・成人教育推進 ・地域活動活性化
- ○推進項目 スポーツ・レクリエーション活動の推進

【推進事業】・スポーツコミュニティー推進 ・健康づくり/体力向上推進 ・子ども体力向上推進

- ○推進項目 芸術・文化活動の推進 【推進事業】 ・芸術文化推進
- ○推進項目 読書活動の推進 【推進事業】 ・読書活動推進 ・子どもの読書活動推進
- ○推進項目 ふるさとの記憶の保全 【推進事業】 ・ふるさとの記憶保全
- ○推進項目 生涯学習の推進 【推進事業】 ・生涯学習推進
- ○推進項目 社会教育関係施設の充実 【推進事業】 ・社会教育関係施設充実